

# 漁業許可申請書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住所  
(法人) 名称  
(代表者・職) 氏名

下記により、うなぎ稚魚漁業の許可を受けたいので申請します。

記

1. 漁業種類 火光利用うなぎ稚魚すくい網漁業
  2. 操業区域
  3. 漁獲物の種類 うなぎ稚魚
  4. 漁業時期 月 日 から 月 日 まで
  5. 漁業根拠地
  6. 漁具の種類、規模及び数  
火光利用すくい網 漁具一式
  7. 使用船舶
    - (1) 船名 丸
    - (2) 漁船登録番号 KO ー
    - (3) 総トン数 トン
    - (4) 推進機関の種類  
及び馬力数 馬力・KW
    - (5) 所有者氏名
  8. 採捕に従事する者の住所及び氏名  
様式6の漁業従事者名簿のとおり ( 名)
- 様式6の漁業従事者名簿のとおり

# 漁業許可の変更許可申請書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所  
(法人) 名 称  
(代表者・職) 氏 名

下記により、うなぎ稚魚漁業の許可変更について許可を受けたいので、申請します。

## 記

1. 漁業種類 火光利用うなぎ稚魚すくい網漁業
2. 許可番号 第 号
3. 許可年月日 令和 年 月 日
4. 変更しようとする事項

項 目	現在の許可の内容	変更しようとする内容

5. 変更しようとする時期
6. 変更しようとする理由

# 漁業許可証書換え交付申請書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所  
(法人) 名 称  
(代表者・職) 氏 名

下記により、うなぎ稚魚漁業許可証の書換え交付を受けたいので、申請します。

## 記

- 漁業種類 火光利用うなぎ稚魚すくい網漁業
- 許可番号 第 号
- 許可年月日 令和 年 月 日
- 書換えようとする事項

項 目	現在の許可証記載事項	書換えようとする内容

- 書換えを必要とする理由

# 漁業許可証再交付申請書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住所  
(法人) 名称  
(代表者・職) 氏名

下記によりうなぎ稚魚漁業許可証を紛失しましたので、再交付願います。

- 記
- 漁業種類 火光利用うなぎ稚魚すくい網漁業
  - 許可番号 第 号
  - 船名 丸 (K O ー )
  - 許可年月日 令和 年 月 日
  - 紛失の理由

上記の事実には相違ありません。

令和 年 月 日

住所  
(法人) 名称  
(代表者・職) 氏名

# 漁業許可証返納届

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所  
(法人) 名 称  
(代表者・職) 氏 名

下記のとおり、うなぎ稚魚漁業許可証を返納します

記

1. 漁業種類 火光利用うなぎ稚魚すくい網漁業
2. 許可番号 第 号
3. 船 名 丸
4. 漁船登録番号 KO ー  
総トン数 トン
5. 推進機関の種類  
及び馬力数 馬力・KW
6. 所有者住所氏名
7. 返納理由

漁業の許可又は起業の認可についての適格性に関する申立書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所  
(法人)名 称  
(代表者・職)氏 名

・法人にあつては、名称及び代表者の氏名を記入すること。  
・二者以上共同して申請する場合は全員記入すること。

高知県漁業調整規則(令和2年高知県規則第73号。以下「規則」という。)第10条第1項第1号に定める許可又は起業の認可についての適格性に関する状況は、次のとおりであることを申し立てます。

なお、次の内容に虚偽があつた場合は「高知県漁業調整規則第10条第1項第1号についての適格性の基準」(令和3年1月18日、以下「適格性の基準」という。)第1項第6号「規則第8条第1項の規定による許可又は起業の認可の申請に関し虚偽の申請をしたとき」に該当することを承知しています。

1. 漁業に関する法令の遵守

氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	漁業に関する法令の違反の有無 (※1)
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有

いずれかに○を付ける

※2者以上で申請する場合で欄が足りない場合は、適宜欄を増やすこと。

※有の場合は、違反状況についてそれぞれ別紙1に記入すること。

2. 労働に関する法令の遵守

氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	労働に関する法令の違反の有無 (※1)
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有
	無 ・ 有

いずれかに○を付ける

※2者以上で申請する場合で欄が足りない場合は、適宜欄を増やすこと。

※有の場合は、違反状況についてそれぞれ別紙1に記入すること。

(※1) 法令の違反がある場合は、直近の違反行為の違反年月日から起算して過去5年以内(令和3年1月18日以降)のものを記入すること。

様式1

うなぎ稚魚漁業の採捕量等の実績報告書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所 \_\_\_\_\_

(法人) 名 称 \_\_\_\_\_

(代表者・職) 氏 名 \_\_\_\_\_

下記のとおり、うなぎ稚魚を採捕、集荷及び販売したので報告します。

記

1 操業区域 \_\_\_\_\_

2 採捕量  
月 日～ 月 日 \_\_\_\_\_ g

3 漁業従事者別の採捕量 別紙のとおり (様式1-1)

4 集荷量 別紙のとおり (様式1-2)  
月 日～ 月 日 \_\_\_\_\_ kg

5 販売量 別紙のとおり (様式1-3)  
月 日～ 月 日 \_\_\_\_\_ kg

6 販売金額 \_\_\_\_\_ 円









## 巡 回 指 導 日 誌

(法人) 名 称 \_\_\_\_\_

(代表者・職) 氏 名 \_\_\_\_\_

( 月 日 ~ 月 日分) 担 当 者 名 \_\_\_\_\_

月/日	巡回時間	巡回場所	巡回者名	巡回先の状況	巡回者の対応
/	: ~ : :				
	: ~ : :				
	: ~ : :				
	: ~ : :				
/	: ~ : :				
	: ~ : :				
	: ~ : :				
	: ~ : :				
/	: ~ : :				
	: ~ : :				
	: ~ : :				
	: ~ : :				

うなぎ稚魚の集出荷体制に関する届出書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所 \_\_\_\_\_

(法人) 名 称 \_\_\_\_\_

(代表者・職) 氏 名 \_\_\_\_\_

操業区域 \_\_\_\_\_ における当方のうなぎ稚魚の集出荷業務は、下記の者が行います。

なお、集出荷者名簿は様式4のとおりです。

記

集出荷する者 (団体の場合は団体 名及び代表者氏名)	住 所 (団体の場合は事務所所在地)	業務に携わる者の人数
	〒 TEL ( )	名
	〒 TEL ( )	名
	〒 TEL ( )	名
	〒 TEL ( )	名
	〒 TEL ( )	名

※許可を受けた者が集出荷する場合も記載してください。



様 式 5

うなぎ稚魚の出荷体制に関する変更届出書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所 \_\_\_\_\_  
 (法人) 名 称 \_\_\_\_\_  
 (代表者・職) 氏 名 \_\_\_\_\_

集出荷する者について、下記のとおり変更しますので届け出ます。  
 なお、集出荷者名簿は様式4のとおりです。

記

変 更 前

集出荷する者 (団体の場合は団体 名及び代表者氏名)	住 所 (団体の場合は事務所所在地)	業務に携わる者の人数
	〒 TEL ( )	名
	〒 TEL ( )	名

変 更 後

集出荷する者 (団体の場合は団体 名及び代表者氏名)	住 所 (団体の場合は事務所所在地)	業務に携わる者の氏名
	〒 TEL ( )	名
	〒 TEL ( )	名

## 漁業従事者名簿

操業区域 \_\_\_\_\_

(法人) 名 称 \_\_\_\_\_

(代表者・職) 氏 名 \_\_\_\_\_

NO	フリガナ 氏 名	住 所	生年月日				性別	使 用 船 舶		漁業従事者 証番号
			S:昭和 H:平成	年	月	日		船 名	総トン数	
								登録番号	機関の種類 ・馬力数	
	_____						男		ト	
	_____						女	KO -	KW 馬力	
	_____						男		ト	
	_____						女	KO -	KW 馬力	
	_____						男		ト	
	_____						女	KO -	KW 馬力	
	_____						男		ト	
	_____						女	KO -	KW 馬力	
	_____						男		ト	
	_____						女	KO -	KW 馬力	
	_____						男		ト	
	_____						女	KO -	KW 馬力	
	_____						男		ト	
	_____						女	KO -	KW 馬力	

うなぎ稚魚漁業の漁業従事者標識届

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所 \_\_\_\_\_

(法人) 名 称 \_\_\_\_\_

(代表者・職) 氏 名 \_\_\_\_\_

うなぎ稚魚漁業の漁業従事者が採捕するときは、下記の標識を使用するので届け出ます。

記

(1) 標識の種類

(2) 標識の内容 イ. 材質 ( )

ロ. 色 (1. 材質 2. 文字 )

(3) 標識の形体図 (下記のとおり)

(4) 採捕についての指導責任者氏名 \_\_\_\_\_

- 備 考
- (1) の標識の種類欄には、腕章、タスキ等その種類を記載すること。
  - (2) の標識の内容欄のうち材質については、布、プラスチック等の別を記載し、色については材質と文字に分けて各々記載すること。
  - (3) の標識の形体図欄には、その形を明記のうえ縦・横・高さ・直径等の寸法をセンチメートルで表わすこと。
- ※コピー可能な薄地の用紙に黒字で記載すること。
- ※標識には許可を受けた者の氏名（法人にあっては名称及び代表者の職・氏名）、年度、うなぎ稚魚採捕の標識であることを記載すること。



令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所  
(法人) 名称  
生年月日 T・S・H 年 月 日  
(ふりがな)  
(代表者・職) 氏 名

## 誓 約 書

今般、うなぎ稚魚漁業の許可を受けるにあたり、下記の事項を誓約いたします。

### 記

- 1 許可の制限措置や条件等を遵守し、絶対に違反操業はいたしません。
- 2 漁業従事者には制限措置や条件等の内容を周知、操業の指導を行い、違反操業をさせません。
- 3 許可を取り消されても異議はありません。
- 4 漁業従事者が違反操業した場合、その者が漁業従事者の名簿から取り消されても異議はありません。
- 5 許可を受けた者及び漁業従事者は県の漁業取締員の指示について、これに従います。
- 6 私は、次の①から④までのいずれにも該当しないことを誓約します。
  - ① 高知県暴力団排除条例(平成22年高知県条例第36号)第2条第2号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(以下「暴力団員等」という。)
  - ② 申請者が法人の場合にあっては、その役員又は使用人(操船又は採捕を指揮監督する者をいう。以下同じ。)の中に暴力団員等に該当する者があるもの
  - ③ 暴力団員等によってその事業活動が支配されている者
  - ④ 申請者が法人の場合にあっては、その役員又は使用人の中に暴力団員等によってその事業活動が支配されている者に該当する者があるもの

暴力団排除に関する誓約書

令和 年 月 日

高知県知事 様

住 所

(法人) 名称

(代表者・職) 氏 名

下記事項について誓約いたします。

これらが、事実と相違することが判明した場合は、高知県が行う一切の措置又は当方が被る不利益に対して、異議の申立てを行いません。

記

漁業従事者及び集出荷業務を行う者（代行契約した者及び業務に携わる者も含む）は次のいずれかに該当するものではありません。また、将来においても該当することはありません。

1 個人の場合

- (1) 高知県暴力団排除条例(平成22年高知県条例第36号。以下、「暴排条例」という。)第2条第2号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）である。
- (2) 暴排条例第18条又は第19条の規定に違反した事実がある。
- (3) いかなる名義をもってするかを問わず、暴力団又は暴力団員等に対して、金銭、物品その他財産上の利益を与え、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与した。
- (4) 業務に関し、暴力団又は暴力団員等が経営又は運営に実質的に関与していると認められる者であることを知りながら、これを利用した。

2 法人の場合

- (1) 暴排条例第2条第1号に規定する暴力団又は暴力団員等である。
- (2) 暴排条例第18条又は第19条の規定に違反した事実がある。
- (3) 役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含み、法人以外の団体にあつては、代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。以下同じ。）が暴力団員等である。
- (4) 暴力団員等がその事業活動を支配している。
- (5) 暴力団員等をその業務に従事させ、又はその業務の補助者として使用している。
- (6) 暴力団又は暴力団員等がその経営又は運営に実質的に関与している。

(裏面に続く)

様式 9-2

- (7) いかなる名義をもってするかを問わず、暴力団又は暴力団員等に対して、金銭、物品その他財産上の利益を与え、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与した。
- (8) 業務に関し、暴力団又は暴力団員等が経営又は運営に実質的に関与していると認められる者であることを知りながら、これを利用した。
- (9) 役員が、自己、その属する法人その他の団体若しくは第三者の利益を図り、又は第三者に損害を加えることを目的として、暴力団又は暴力団員等を利用した。
- (10) 役員が暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している。